

第602回5月度大会

開催日：平成27年5月30日(土曜日)

場所：姫路市家島町坊勢釣り筏ふしなみ

レポート：田邊文雄

今回の月例会は姫路市家島町坊勢島です。姫路沖合18km、瀬戸内海に浮かぶ小さな島です。姫路の飾磨港から定期便の船が出ており観光も盛んな漁師町のような感じです。

我がクラブはここを利用するのは初めてであり秋山副会長がよく利用されている阪神さわやかクラブの梅木会長のお兄さんに段取りをお願いして今回実現しました。

松元会長の車に3人同乗させてもらい飾磨港の渡船乗り場に2時頃到着、姫路に引越された石川勇さんと久しぶりに会う、町内会の

行事、グランドゴルフなど、また竿作りを楽しんでいる様子。その竿が使えるようにしたいですね。

今日の釣り人の人数は当クラブから6人、阪神さわやかクラブ4人(大会の下見で参加)計10名です。

筏の抽選が行われました。筏は5台(3番、4番、6番、8番、12番)筏です。

私は松元会長と6番筏、石川氏、藤坂氏、秋山副会長は4番筏(2台連結)、西山氏は阪神さわやかの岡野氏と8番筏、阪神さわやかの梅木(兄)氏は3番筏、阪神さわやかの梅木会長は息子さんと12番筏となりました。

過去の実績では評判のいいよく釣れる筏は4番だそうです。

出船4時半、納竿4時となっていましたが出船待ち合わせ場所のトラブルがあり1時間遅れることになる。従って納竿を5時とすることになりました。

出船してから約40分筏に到着です。6番筏はカキ筏に大きなトイレ付きの筏が固定されています。白浜のカタタの筏とは違います(安定しています)。

釣り開始です。まず竿を出す前にダンゴを作ります。モーニングは狙いません。そして竿を出します。松元会長が来た!8番筏との間の切れ込みに出しておいた2本目の竿にヒット、弧を描いて曲がっています。上げている途中で赤い、マダイや!

私の竿にも当たり、ボケ餌にアジです?取り込んでスカリを出していると、松本会長からまたアジ釣りになってしまうで、と釘を刺されます、凶星です。しかし後にも先にもアジはきませんでした。

その代わり7時半を回ってくる頃には時合いに入ったのか8番筏の岡野氏が大きく竿を曲げています。年なしとの声も、そして私にも待望の当たりです。40cmを超える今年初のチヌです。

餌はオキアミとボケを使用していますが、オキアミの場合は当たりがあって竿で送ってその後の押さえ込みで合わせると確実に取り込むことができました。

ボラが回ってダンゴを突っくようになるとチヌもスイッチが入るのか餌がダンゴから出たあとの見分け、きき分けも大事になってきます。チヌと間違えて餌を食べているボラを3匹程かけました。

3時過ぎになるとダンゴにボラが突っくような当たりがあり初めはボラと決め込んでいましたがチヌだと気づき合わせるとチヌでした。納竿間際まで当たりはありましたが時間となってしまいました。

参加者

松元会長、秋山副会長、石川勇氏、藤坂氏、西山氏、田邊 6名

阪神さわやかクラブ：梅木会長、梅木理一氏、梅木大氏、岡野氏 4名

釣果 長寸優勝：田邊 44.0cm (44.0、43.5、43.0、41.5、41.0、39.5、35.0cm 以上 7匹)

匹数優勝：松元会長 6匹 (38.7、36.6、35.5、33.8、32.5、31.1cm)

天候：晴れ PM4時頃小雨程度、